

ウォーカブルなまちづくりに係る先進地視察の概要について

◆ウォーカブルなまちづくりとは・・・

「居心地が良く、歩きたくなるまち」として、道路空間を「車中心」から「人中心」の空間に転換し、多様な人々の交流の場を形成することで、都市の魅力を向上させる取組【参考資料：添付1のとおり】

ウォーカブルなまちづくりの視点に限定せず、JR 加古川駅周辺の賑わい・滞在空間の創出を図るため、駅周辺の公共空間を活用したイベントや社会実験の取組実績があるまちづくり福井株式会社と、持続的なエリアマネジメントの観点から、徳山駅周辺官民連携管理運営事業により包括的な維持管理等を実施している山口県周南市の事例を対象に視察を実施した。

◆事例①◆

視 察 先：まちづくり福井株式会社（福井市中央1丁目2番1号ハピリン3階）

視 察 日：令和6年9月4日

視察内容：まちづくり福井株式会社による福井駅周辺道路の利活用、エリアマネジメントの取組、屋外広場の利活用について

参考となったポイント：都市再生法人による公共空間を活用したビジネススキームについて

参考資料：添付2のとおり

◆事例②◆

視 察 先：周南市 都市整備部都市政策課（山口県周南市岐山通1-1）

視 察 日：令和6年12月2日

視察内容：JR 徳山駅周辺施設の包括的な管理運営手法について

参考となったポイント：一括発注による駅周辺施設（駐車場、公共空間等）の効率的・効果的な管理運営について

参考資料：添付3のとおり